

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	一般教養A 2 （ビジネスマナー）
科目基礎情報				
開設学科	放送芸術科	コース名		開設期 後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数 30時間
単位数	2 単位			授業形態 講義
教科書/教材	教科書「ビジネスマナーテキスト」			
担当教員情報				
担当教員	瀬戸育子	実務経験の有無・職種	有・研修講師、コンサルタント	
学習目的				
本授業を履修する学生は、前期に学んだことを具体化できるようになる。「企業に求められる人材には、論理的思考力・高いコミュニケーション能力が備わっている」ということを理解し、自分自身も身につけようと志すことがねらいである。				
到達目標				
この科目では、前期の検定後はインターンシップと就職活動に向けた挨拶・言葉遣い・身だしなみ・立ち居振る舞いを身につけること、履歴書の書き方(自己PR・志望動機) のポイントを理解し作成すること、グループディスカッションを体験しポイントを理解すること、面接動作を身につけることを目標にしている。				
教育方法等				
授業概要	後期は実習を中心に進めていく。1 2 月からは会社訪問の身だしなみで授業に臨み実践的な指導を行う。この授業に参加する学生が、インターンシップや就職活動をイメージし、挨拶・言葉遣い・身だしなみ・面接・履歴書(自己PR/志望動機) といったスキルを身につけることを目標とする。			
注意点	この授業では、ティーチングではなく、学生との2wayコミュニケーションを重視する。キャリアの教育の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（携帯電話の扱い等の詳しい内容は最初の授業で説明）。マナーを遵守できない学生には授業中の途中退出を求める場合もある。授業時数の4 分の3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。			
評価方法	種別	割合	備 考	
	試験	70%	試験結果を評価する	
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する	
	授業態度	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1 回～1 5 回）				
回	授業内容		各回の到達目標	
1 回	ビジネスマナーの基本		第一印象の重要性・ビジネスマナーの基本の五原則の復習をする	
2 回	就職活動のマナー①		電話対応のマナー・Eメールのマナーを習得する	
3 回	就職活動のマナー②		手紙・封書のマナー・会社訪問のマナーを理解する	
4 回	就職活動のマナー③		実践編	
5 回	自己分析①		自己PR作成の為の棚卸をする・自己PRを作成する	
6 回	自己分析②		志望動機の書き方のポイントを理解し、作成する	
7 回	自己分析③		志望動機の書き方のポイントを理解し、作成する	
8 回	面接対策①		基本の動作、挨拶を身に付ける	
9 回	面接対策②		会社訪問の身だしなみで授業に臨みグループディスカッションの実習をする	
1 0 回	面接対策③		会社訪問の身だしなみで授業に臨みグループディスカッションの実習をする	
1 1 回	面接対策④		会社訪問の身だしなみで授業に臨み、面接の流れと心構えを理解する・面接動作を実習する	
1 2 回	自己分析		会社訪問の身だしなみで授業に臨む・履歴書を作成する	
1 3 回	自己分析		会社訪問の身だしなみで授業に臨む・履歴書を作成する	
1 4 回	後期内容の纏め		後期の学習内容を復習し理解する	
1 5 回	期末試験		ここまでの内容の確認を行う	